

手
書
12
15
16
17
18

文部省
文部省
文部省

文部省

文部省

文部省
文部省

10月6日
10月6日

在京韓国大使館 全政務課長
来談要旨

43 11 16

北東アパ課

(一)

16日 11時半頃より 約40分にかたして行なつた

全課長との対談要旨 次のとおり。

(1) NHK企画 明治百年記念の アパ民族芸

能楽への韓国国楽院の不参加について

全課長より この件は 大使館の広報課

担当が従来取扱ってきたので 自分としては

知らぬ間にたけれども 昨日(15日) 外務省

文化一課 有野課長からの 御依頼(あり)

上部に招いたところ、 殿大使も 是非とも

参加すべきであるとの意見で、 その旨 本国政

府に意見具申をいたしたと述べたので、 伊達より

本件は 明治百年祝典への参加企画とは

いながら、 その美は アジア各国の民族

芸能を通じた親善の ~~手段~~^{主眼} であるので、 園樂

院の不参加^には 驚いてゐる次第であるが、

殿大使から そのような意見具申をされたことは

有難いと述べた。(^{在京大使館の意見について} ~~本件~~ は 有野課長も、 了知し

理由)

② 厚生省保管朝鮮人遺骨問題

金課長より、本件については最近再び

韓国国内において解決を求めた声が強

なりつつあり(先般 法務、文部、美術省協議の

ために来日した代表団の一員である鄭焯年

外務部東北アジア課書記官からも伊達に対

し同趣旨のことが伝えられた。) 本件解決

方につき日本側協力を要望する。従来

一件書類に目を通すと、韓国側は233/

1本の遺骨全部を引き取りたいのに対して

日本政府は 最初は困難を示して来たが、現

段階では大体各のこを了承しておられるよ

であつた。韓国側では 全部を引取つた上

連骨引取先の判明するものについては 直ちに

返すし

伊達より、何分

就任間もなつたので 過去の詳細経緯は

承知してゐないが、私の了解してゐる限り

日本側の立場は南に 現実には取り手のある

遺骨ならはとも角

金課長のいわれのように

一括引渡しのついで 大体日本側が了承して

いふやうのは何らかの問題についてはなにかと

思う。 いろいろとせよ 現実には韓国にあって

遺骨の引渡しを希望していろいろ遺族にとっては

誠心誠意の問題であるので、自分として

も誠心誠意問題の解決に当たりたい

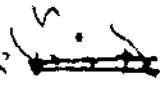
と述べた。

なお、全課長は、昨年1月に 韓国大使

館より本件に関する口上書を 外務省に提出

したが、これに対する返事は まだ受けとって

いない旨述べたが、本課で調査したところ

韓国側口上書の 事実は 

(2) 韓国国会国防委員会委員等の来日

全課長より 本件委員ら一行 24人の

来日について 外務省のあつちの依頼があつた

ので (同課長自身も ^{一行} その氏名、訪問先、日程

の詳細等については 承知しておられ 単に来電

第 号の 程度のことを知らせてきた。) 伊藤

より ~~中~~ ずには 貴大使館の 黄至万大佐

が 防衛庁広報課長と 連絡をとって 実質的

な 打合せを して おられる ようなので、 訪問、 見学

先その他 詳しい プランは 防衛庁と そのまま

都合、 を 行なわれれば よい と思うので、 外務省

としては 防衛庁に よろしく 願う 旨を伝える、

と だけ 済む と思う、 ただ、 先般 7月に

月杪に 日本 の 軍需産業 視察 を 見学 に きた

金聖恩 氏 の 場合 に は 比較 的 少 人 数 で あ っ た

が、 今回 は 新聞記者 (6名)、 現役 軍人 (2名)

等 を 含む 24人 の 多数 で あり、 この 一行 が

陸軍省組織及び兵器産業の奨励に因之つた

行動をとらねると、わが國の國民一般の準備に

對する認識ないしは感情に於ては、全裸者も

御承知のとおりであるので、政府としてはもとより

一行を歓迎はするが、在日中の言動には

一行の業内役員たる

十分 ~~注意~~ 御留意あるよう、貴大佐にも

お伝え願ひにいと述べた。